

災害救護速報

令和8年熊本地震にかかる 日本赤十字社の対応等について(第6報)



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

2026年8月13日(木)
事業局 救護・福祉部

1 災害の概要

(1) 概要 [気象庁情報： 8 月12日15時00分 現在]

- 令和 8 年 7 月 28 日 16 時 27 分に発生
- 震源地は、熊本県熊本地方でマグニチュード 7. 1 と推定
- 最大震度は 7 を観測（熊本県宇城市、氷川町）
- 同日 16 時 29 分に津波注意報が発表されたが、その後解除され、被害なし
- 28 日 16 時以降、震度 1 以上を観測した地震が624回発生
（震度 7 : 1 回、震度 5 弱 : 5 回、震度 4 : 23回、震度 3 : 62回、
震度 2 : 155回、 震度 1 : 378回）

1 災害の概要

(2) 被害状況 [消防庁情報：8月12日13時00分 現在]

被害状況の詳細

	人的被害			住家被害		
	死者	重傷	軽傷	全壊	半壊	一部破損
熊本県	39 人	<u>26</u> 人	<u>327</u> 人	<u>1,252</u> 棟	<u>1,046</u> 棟	<u>8,934</u> 棟
福岡県	0 人	1 人	1 人	0 棟	0 棟	8 棟
大分県	0 人	0 人	1 人	0 棟	0 棟	0 棟
鹿児島県	0 人	0 人	1 人	0 棟	0 棟	0 棟

- ・ 火災：11件発生したが、すべて鎮火済み
- ・ 救助：64件発生したが、すべて対応済み

1 災害の概要

(3) 避難所の状況 [熊本県： 8月12日14時00分 現在]

- 避難所開設数： 81カ所 (-22)
- 避難者数： 3,585人 (-2,598)

市町村	避難所数	避難者数
熊本市	<u>15</u> カ所	<u>282</u> 人 (-28)
宇土市	<u>1</u> カ所	<u>77</u> 人 (-85)
宇城市	11カ所	<u>670</u> 人 (-2,303) ※
八代市	<u>37</u> カ所	<u>2,182</u> 人 (-191)
氷川町	4カ所	<u>289</u> 人 (+16)
その他市町村	<u>13</u> カ所	<u>85</u> 人 (-7)

※これまで車中泊者及び支援物資の受領者など避難所ごとの避難者登録者数を公表していたが、8月10日22時集計分より、避難所内の目視確認による計上に変更した。(宇城市の公式ホームページより)

1 災害の概要

(4) ライフライン等の状況

ア 水道関係 [国土交通省情報：8月12日10時30分 現在]※ () 内の数字は前報比

都道府県	断水戸数
熊本県	約29,200戸 (-5,600) (八代市：約22,979戸、宇城市：約4,098戸、 氷川町：約2,132戸)

イ 電力関係 [九州電力送配電ホームページ：7月31日16時44分 現在]

都道府県	停電戸数
熊本県	全復旧

ウ ガス関係 [九州ガス株式会社ホームページ：8月12日17時00分 現在]

都道府県	停ガス戸数
熊本県	1,354戸 (-2,207) (八代市：1,354戸) 復旧見込み：今週中には完了予定

2 熊本県内の赤十字施設の状況

[8月6日11時00分 現在]

施設名	被害状況	対応状況
熊本県支部	被害状況等なし	・ 熊本赤十字病院と合同本部を立ち上げ ・ 全国の赤十字施設と連携しながら医療救護班等の派遣、救援物資の運搬等を実施
熊本赤十字病院	・ 建物、ライフライン：被害なし ・ 患者等：被害なし	・ 災害時対応として計370人を受入 ・ 転院：13人 ・ 予定入院：8月1日（土）から再開済 ・ 一般外来：8月3日（月）から再開済
熊本県赤十字血液センター 及び 県内献血ルーム	・ 移動採血場所の確保が困難	・ 採血業務：下通り献血ルームが8月5日（水）から再開済 地震に伴い熊本県内の献血・移動採血を一時中止したが、血液製剤の在庫に影響が生じないよう全国の血液センターと連携して需給を調整し、県内の医療機関への供給を継続
日本赤十字社 熊本健康管理センター	被害状況等なし	・ 7月30日（木）から開館 ・ 1日人間ドック、健康診断、外来診療（再検査・精密検査等）を通常通り実施 ・ 2日人間ドックは、ホテル宿泊の方は8月3日（月）から、センター宿泊の方は5日（水）から再開、ご自宅から来所の方は通常どおり実施

3 日本赤十字社の主な活動状況

(1) 救護体制 [7月29日11時00分 現在]

第1次救護体制：救護担当部門で対応、第2次救護体制：原則全部門で対応

第3次救護体制：全職員で対応

本社・ブロック	支部名	救護体制
本社	—	第2次救護体制
第6ブロック (九州・沖縄)	福岡県支部	第3次救護体制
	佐賀県支部	第2次救護体制
	長崎県支部	第2次救護体制
	熊本県支部	第3次救護体制
	大分県支部	第2次救護体制
	宮崎県支部	第3次救護体制
	鹿児島県支部	第3次救護体制
	沖縄県支部	第3次救護体制

なお全国で救護体制を敷き対応中であること。

3 日本赤十字社の主な活動状況

(2) 職員の派遣状況 [8月13日16時00分現在]

ア 関係機関への職員派遣：派遣延べ人数 17人

派遣元	派遣数※	派遣先	活動内容	派遣期間
熊本県支部	1人	熊本県庁	熊本県災害対策本部会議	7/28～

※表内の派遣数については現在活動中のものであること



3 日本赤十字社の主な活動状況

イ 救護班：派遣延べ班数 55班

被災地における保健・医療ニーズのアセスメント、被災地内の救護所における診療や巡回診療の他、被災した医療機関の支援や災害関連死防止のための取り組み等を行います。

また、必要に応じて避難所の環境改善（段ボールベッドの展開等）のための取り組みも行います。

(ア)活動中 班数 12班

派遣先	支部名	派遣元	派遣数	派遣期間
八代市 八代保健所	<u>新潟県支部</u>	<u>長岡赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/12～</u>
	<u>千葉県支部</u>	<u>成田赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/12～</u>
	<u>富山県支部</u>	<u>富山赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/12～</u>
	<u>兵庫県支部</u>	<u>姫路赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/12～</u>
	<u>熊本県支部</u>	<u>熊本赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/12～</u>
	<u>大分県支部</u>	<u>大分赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/13～</u>

3 日本赤十字社の主な活動状況

派遣先	支部名	派遣元	派遣数	派遣期間
宇城市 宇城保健所	<u>岩手県支部</u>	<u>盛岡赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/12～</u>
	<u>福井県支部</u>	<u>福井赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/12～</u>
	<u>鳥取県支部</u>	<u>鳥取赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/12～</u>
	<u>高知県支部</u>	<u>高知赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/12～</u>
	<u>熊本県支部</u>	<u>熊本赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/12～</u>
	<u>沖縄県支部</u>	<u>沖縄赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/11～</u>

3 日本赤十字社の主な活動状況

イ 救護班

(イ) <活動終了> 班数 43班

派遣先	支部名	派遣元	派遣数	派遣期間
八代市 八代保健所	本社	日本赤十字社医療センター ※	1 班	8/6～8/8
	<u>茨城県支部</u>	<u>水戸赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/9～8/12</u>
	栃木県支部	芳賀赤十字病院	1 班	8/6～8/9
	<u>群馬県支部</u>	<u>原町赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/9～8/12</u>
	埼玉県支部	小川赤十字病院	1 班	8/6～8/9
	東京都支部	武蔵野赤十字病院	1 班	8/3～8/6
	神奈川県支部	横浜市立みなと赤十字病院	1 班	8/3～8/6
	岐阜県支部	岐阜赤十字病院	1 班	8/6～8/9
	<u>静岡県支部</u>	<u>静岡赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/9～8/12</u>
	愛知県支部	日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院	1 班	8/3～8/6

※キにて後述されている船舶活用医療の救護班と同一であるが、台風接近のために一部日程は上記の活動を行ったこと。

3 日本赤十字社の主な活動状況

派遣先	支部名	派遣元	派遣数	派遣期間
八代市 八代保健所	大阪府支部	大阪赤十字病院 高槻赤十字病院	1 班	8/3～8/6
	<u>奈良県支部</u>	<u>奈良県立医科大学附属病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/9～8/12</u>
	和歌山県支部	日本赤十字社和歌山医療センター	1 班	8/6～8/9
	島根県支部	益田赤十字病院	1 班	7/31～8/3
	福岡県支部	福岡赤十字病院	1 班	7/29～7/31
			1 班	7/29～7/31
			1 班	8/3～8/6
	熊本県支部	熊本赤十字病院	1 班	8/5～8/8
		<u>熊本赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/8～8/11</u>
	<u>鹿児島県支部</u>	<u>鹿児島赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/9～8/12</u>
	大分県支部	大分赤十字病院	1 班	7/31～8/3
			1 班	8/6～8/9

3 日本赤十字社の主な活動状況

派遣先	支部名	派遣元	派遣数	派遣期間
宇城市 宇城保健所	宮城県支部	石巻赤十字病院	1 班	8/6～8/9
	<u>山形県支部</u>	<u>北村山公立病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/9～8/12</u>
	長野県支部	長野赤十字病院	1 班	8/6～8/9
		<u>諏訪赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/9～8/12</u>
	愛知県支部	日本赤十字社愛知医療 センター名古屋第一病院	1 班	8/3～8/6
	広島県支部	広島赤十字・原爆病院	1 班	8/3～8/6
	山口県支部	山口赤十字病院	1 班	8/3～8/6
	徳島県支部	徳島赤十字病院	1 班	8/6～8/9
	<u>愛媛県支部</u>	<u>松山赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/9～8/12</u>
	<u>岡山県支部</u>	<u>岡山赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/9～8/12</u>
	香川県支部	高松赤十字病院	1 班	8/6～8/9

3 日本赤十字社の主な活動状況

派遣先	支部名	派遣元	派遣数	派遣期間
宇城市 宇城保健所	佐賀県支部	唐津赤十字病院	1 班	7/29～7/31
			1 班	8/6～8/9
	長崎県支部	日本赤十字社長崎原爆病院	1 班	7/29～7/31
			<u>1 班</u>	<u>8/9～8/12</u>
	熊本県支部	日本赤十字社長崎原爆諫早病院	1 班	7/31～8/3
		熊本赤十字病院	1 班	8/5～8/8
			<u>1 班</u>	<u>8/8～8/11</u>
	宮崎県支部	宮崎大学医学部付属病院	1 班	8/3～8/6
	鹿児島県支部	鹿児島赤十字病院	1 班	7/31～8/3
	沖縄県支部	沖縄赤十字病院	1 班	8/3～8/6

3 日本赤十字社の主な活動状況

ウ 日赤災害医療コーディネートチーム：活動数延べ 28チーム

被災地の保健医療ニーズを把握し、関係機関との調整、医療救護に関する専門的助言を行います。

(ア) 活動中 チーム数 11チーム

派遣先	支部名	派遣元	派遣数	派遣期間
熊本県庁	長崎県支部	日本赤十字社長崎原爆病院	1 チーム	8/8～ <u>8/13</u>
	<u>群馬県支部</u>	<u>前橋赤十字病院</u>	<u>1 チーム</u>	<u>8/13～</u>
熊本県支部	<u>熊本県支部</u>	<u>熊本赤十字病院</u>	<u>1 チーム</u>	<u>8/13～</u>
宇城市 宇城保健所	福島県支部	福島赤十字病院	1 チーム	8/8～ <u>8/13</u>
	京都府支部	京都第一赤十字病院	1 チーム	8/8～ <u>8/13</u>
	<u>和歌山県支部</u>	<u>日本赤十字社和歌山医療センター</u>	<u>1 チーム</u>	<u>8/13～</u>

3 日本赤十字社の主な活動状況

派遣先	支部名	派遣元	派遣数	派遣期間
八代市 八代保健所 八代市 八代市役所	<u>埼玉県支部</u>	<u>さいたま赤十字病院</u>	<u>1 チーム</u>	<u>8/13～</u>
	新潟県支部	長岡赤十字病院	1 チーム	8/8～ <u>8/13</u>
	<u>岐阜県支部</u>	<u>高山赤十字病院</u>	<u>1 チーム</u>	<u>8/13～</u>
	三重県支部	伊勢赤十字病院	1 チーム	8/8～ <u>8/13</u>
氷川町 氷川町健康センター	<u>鳥取県支部</u>	<u>鳥取赤十字病院</u>	<u>1 チーム</u>	<u>8/11～</u>

3 日本赤十字社の主な活動状況

ウ 日赤災害医療コーディネートチーム

(イ) <活動終了>チーム数 17チーム

派遣先	支部名	派遣元	派遣数	派遣期間
熊本県庁	宮城県支部	石巻赤十字病院	1 チーム	8/3～8/8
	熊本県支部	熊本赤十字病院	1 チーム	7/29～8/4
			1 チーム	8/3～8/7
			<u>1 チーム</u>	<u>8/8～8/12</u>
	沖縄県支部	沖縄赤十字病院	1 チーム	7/29～8/3
熊本県支部	熊本県支部	熊本赤十字病院	1 チーム	7/31
			1 チーム	8/1～8/7
			<u>1 チーム</u>	<u>8/8～8/12</u>

3 日本赤十字社の主な活動状況

派遣先	支部名	派遣元	派遣数	派遣期間
宇城市 宇城保健所	兵庫県支部	神戸赤十字病院	1 チーム	8/2～8/8
	広島県支部	広島赤十字・原爆病院	1 チーム	8/2～8/8
	佐賀県支部	唐津赤十字病院	1 チーム	7/29～8/3
八代市 八代保健所	埼玉県支部	さいたま赤十字病院	1 チーム	8/6～8/8
	神奈川県支部	横浜市立みなと赤十字病院	1 チーム	8/3～8/6
	石川県支部	金沢赤十字病院	1 チーム	8/3～8/8
	福岡県支部	福岡赤十字病院	1 チーム	7/30～8/3
	熊本県支部	熊本赤十字病院	1 チーム	7/29～7/31
<u>氷川町 氷川町健康センター</u>	<u>高知県支部</u>	<u>高知赤十字病院</u>	<u>1 チーム</u>	<u>8/8～8/11</u>

3 日本赤十字社の主な活動状況

エ こころのケア班（調整班含む）：活動数延べ 7 班

（ア）こころのケア調整班 活動中 班数 3 班

こころのケア活動体制の構築、展開方針の決定、関係機関との調整を行います。

派遣先	支部名	派遣元	派遣数	派遣期間
熊本県支部	本社	日本赤十字社 医療センター	1 班	8/10～
	三重県支部	伊勢赤十字病院	1 班	8/8～
	<u>滋賀県支部</u>	<u>長浜赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/12～</u>

3 日本赤十字社の主な活動状況

(イ) こころのケア班 活動中 班数 3班

被災者の健康や身近な悩みなどをお聞きすることにより、安心感を築いていく心理的な支援と、ハンドケアや足浴などのリラクゼーション、子どもの遊び場の設置、ストレス対処法の広報活動などの社会的な支援を行います。

派遣先	支部名	派遣元	派遣数	派遣期間
熊本県	福岡県支部	福岡赤十字病院 今津赤十字病院 嘉麻赤十字病院	1 班	8/10～
	<u>広島県支部</u>	<u>広島県支部</u> <u>広島赤十字・原爆病院</u> <u>三原赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/11～</u>
	<u>大阪府支部</u>	<u>大阪府支部</u> <u>大阪赤十字病院</u>	<u>1 班</u>	<u>8/13～</u>

※ この他に、救護班、日赤災害医療コーディネートチームに帯同しているこころのケア要員が医療救護活動に併せて実施。

3 日本赤十字社の主な活動状況

エ こころのケア班（調整班含む）

（ウ）こころのケア調整班 <活動終了> 班数 1班

派遣先	支部名	派遣元	派遣数	派遣期間
熊本県支部	岡山県支部	岡山赤十字病院	1 班	8/6～8/8

3 日本赤十字社の主な活動状況

才 本社初動派遣要員、支部支援要員・広報要員

派遣延べ人数 26人

(ア) 活動中 派遣人数 9人

派遣先	派遣元	派遣数	活動内容	派遣期間
熊本県支部	本社	1人	支部支援	7/31～ <u>8/13</u>
		1人	広報支援	8/7～
		3人	支部支援	8/9～
		1人	広報支援	8/10～
		<u>3人</u>	<u>支部支援</u>	<u>8/13～</u>

3 日本赤十字社の主な活動状況

才 本社初動派遣要員、支部支援要員・広報要員

(イ) ＜活動終了＞人数 17人

派遣先	派遣元	派遣数	活動内容	派遣期間
熊本県支部	本社	3人	支部支援	7/29～8/2
		3人	支部支援	8/1～8/5
		<u>3人</u>	<u>支部支援</u>	<u>8/5～8/10</u>
	前橋赤十字病院	2人	統括コーディネーター支援	7/31～8/6
	さいたま赤十字病院	2人	統括コーディネーター支援	7/31～8/6
熊本県支部等	本社	2人	広報業務	7/29～8/2
		2人	広報業務	8/2～8/5

3 日本赤十字社の主な活動状況

力 内閣府調査チーム（※）への職員派遣

派遣延べ人数 2チーム4人

※被災地において、関係省庁及び被災地方公共団体と緊密な連携をとりつつ、主に次に掲げる任務にあたるもの。
内閣府との協定に基づき、日本赤十字社の医師等が同チームに帯同。

- ・被災地の調査及び被害情報その他の現地情報の収集
- ・被災地方公共団体が行う災害対応に関する支援

（ア）＜活動終了＞人数 2チーム4人

施設名	派遣元	派遣数	派遣先	活動内容	派遣期間
本社	本社 日本赤十字社医療センター	1チーム 2人	熊本県庁	災害対応にか かる支援等	7/28～8/2
	本社 日本赤十字社医療センター	1チーム 2人	熊本県庁	災害対応にか かる支援等	8/2～8/9

3 日本赤十字社の主な活動状況

キ 船舶活用医療

内閣府との協定に基づき、船舶を活用した医療が提供される際に日本赤十字社から救護班（資機材含む）を派遣するもの。

＜活動終了＞派遣人数 1 班 9 人

派遣先	支部名	派遣元	派遣数	派遣期間
はくおうII（八代港）	本社	日本赤十字社 医療センター	1 班 9 人	8/3~8/9

防衛省手配のフェリー「はくおうII」で行われた被災者対象の入浴サービスにおいて、乗船者187人に対して検温や問診などのメディカルチェックを行った（8/5）。台風接近に伴い当該船舶がしばらく避難・離岸することとなったため、関係者との調整の結果、地元医療者等に業務を引き継ぎ、その後は前述イで記載のとおり八代市内の避難所環境整備等に従事した。

3 日本赤十字社の主な活動状況

ク 給水衛生支援

日本赤十字社では海外での震災等に対応するための人材や資機材を整備しており、そのノウハウを活かし、断水が続く被災地で給水衛生支援事業を行いました。

活動内容：避難所への洗濯機、手洗い場設置等の給水支援
活動場所：八代第二中学校



給水器材と洗濯機を設置する熊本赤十字病院の職員（熊本県 八代市）

3 日本赤十字社の主な活動状況



八代市の調整本部で活動する要員
(熊本県 八代市)



被災者に届けられる支援物資
(熊本県 氷川町)



日本赤十字社 熊本県支部の災害対策本部
(熊本県 熊本市)



被災者と向き合う救護班
(熊本県 八代市)

3 日本赤十字社の主な活動状況



船舶活用医療「はくおうⅡ」内でのメディカル
チェック（熊本県）



関係機関との打ち合わせ（熊本県）

3 日本赤十字社の主な活動状況

(3) 救援物資の配布 [8月12日11時30分 現在]

配布先	安眠セット	タオルケット	支部名	配布日
宇城市 宇城学校給食センター ※	700セット		熊本県支部	8月3日
	240セット		熊本県支部	8月7日
八代市 太田郷コミュニティセンター		120枚	熊本県支部	8月3日
八代市 八代市立第四中学校	402セット	280枚	熊本県支部	8月3日
八代市 鏡コミュニティセンター	12セット	150枚	熊本県支部	8月3日
八代市 八代トヨタカ地建アリーナ	310セット		熊本県支部	8月4日

※宇城学校給食センターは救援物資の集積場所（中継地点としてここから配布）であること。

3 日本赤十字社の主な活動状況

配布先	安眠セット	タオルケット	支部名	配布日
八代市 八代総合庁舎	6 セット		熊本県 支部	8月4日
美里町役場		100枚	熊本県 支部	8月5日
八代市立鏡小学校	60セット		熊本県 支部	8月6日
八千杷コミュニティセンター	<u>72</u> セット		熊本県 支部	8月7日
麦島コミュニティセンター	90セット		熊本県 支部	8月7日
高田コミュニティセンター	42セット		熊本県 支部	8月7日

3 日本赤十字社の主な活動状況

配布先	安眠セット	タオルケット	支部名	配布日
龍峯コミュニティセンター	24セット		熊本県支部	8月7日
八代市立鏡中学校	30セット		熊本県支部	8月8日
日奈久コミュニティセンター	30セット		熊本県支部	8月9日
日奈久小学校	10セット		熊本県支部	8月9日
八代市立第八中学校	70セット		熊本県支部	8月9日
<u>八代市立第一中学校</u>	<u>40セット</u>		<u>熊本県支部</u>	<u>8月10日</u>
<u>八千把コミュニティセンター</u>	<u>60セット</u>		<u>熊本県支部</u>	<u>8月10日</u>

3 日本赤十字社の主な活動状況



救援物資の「安眠セット」とタオルケット



日本赤十字看護大学救護倉庫から救援物資を搬出する様子（東京都 渋谷区）

3 日本赤十字社の主な活動状況

(4) 赤十字ボランティアの活動



熊本県支部に到着したボランティア（熊本県熊本市） 避難所で救援物資の搬入を行うボランティア（熊本県八代市）

熊本県内では、赤十字奉仕団員等、多くの赤十字ボランティアが日赤の行う救護活動を支援している他、全国各地の赤十字ボランティアや青少年赤十字メンバー等が、義援金の募集や救援物資の搬入出等の支援活動を行っています。

3 日本赤十字社の主な活動状況

(5) 義援金の受付 [7月31日13時00分 現在]

皆様方からお寄せいただきました義援金は、被災地の
方々の生活を支援するため、全額を被災地の義援金配分
委員会にお送りいたします。

ア 義援金名 令和8年熊本地震災害義援金

イ 受付期間 令和8年7月31日（金）～令和8年10月30日（金）

ウ 協力方法 [日本赤十字社ホームページ](#)をご覧ください。